

ARM Approved Training Center認定 ARMアーキテクチャトレーニング

ARMアーキテクチャ導入に必要な知識や、ソフトウェアの開発現場で実践に活かせる開発テクニックを習得できるトレーニングを提供します。

メリット

- ARMアーキテクチャ上での開発でソフトウェアエンジニアが必要なアーキテクチャ仕様を効率的に学習
- ソフトウェア開発のデバッグ時に実際に必要になる開発テクニックを習得
- ドライバ開発等に必要なARMアーキテクチャの特性の知識を習得

トレーニングカリキュラム一覧

カテゴリ	名称
ARMアーキテクチャ仕様解説	ARMv7-Rアーキテクチャ仕様解説
	ARMv7-Aアーキテクチャ仕様解説
	ARMv8-Aアーキテクチャ仕様解説
ソフトウェア開発で特に必要な知識に絞ってポイント詳説	実例ARMv7-Aアーキテクチャ向けソフトウェア開発テクニック
	実例ARMv8-Aアーキテクチャ向けソフトウェア開発テクニック

トレーニング内容

● ARMアーキテクチャ仕様解説

1日目	2日目
ARMアーキテクチャ概要 ARMアセンブラ命令 電力管理 パフォーマンスモニタ	割り込み、例外ハンドリング、割り込みコントローラ (GIC) 排他ロード/ストア命令 MMU、ページテーブル キャッシュと分岐予測、メモリバリア ARM仕様を踏まえた効率的なCの記述方法

● ARMアーキテクチャ向けソフトウェア開発テクニック

1日目	2日目
ARMアーキテクチャ概要 ARMアセンブラ命令概要 演習: アセンブラ 演習: AAPCS (関数呼び出し標準) メモリ管理、MMU 演習: メモリタイプ	例外ハンドリング 演習: データアポートのデバッグ手法 演習: プリフェッチアポート 演習: 未定義命令 キャッシュと分岐予測、キャッシュコヒーレンシ 演習: キャッシュ